

平成24年度

ライフサイエンスイノベーション推進機構セミナー

第410回 学内セミナー(大学院セミナー)

日時：平成24年12月21日(金)18:00~19:00

会場：研究棟3階会議室（松岡キャンパス）

演者：村松 里衣子

大阪大学大学院医学系研究科 分子神経科学 助教

演題：中枢神経系の傷害と修復を制御する生体システム

再生することがないと信じられてきた中枢神経回路だが、近年では時間の経過とともに自然に修復することがわかってきた。脳損傷や脊髄損傷、多発性硬化症などの実験動物において、傷害による細胞死を免れた神経細胞から、新しく軸索枝が発芽する様子が観察されている。この軸索枝は、代償的な神経回路を構築することで、失われた神経機能の改善させるものであった。なぜ神経回路が自然に修復するか、そのメカニズムは明らかにされていないが、神経回路傷害に起因する疾患に対する治療標的分子を発掘するという観点から、分子機構の解明が待ち望まれている。本セミナーでは、我々が最近注目している血管新生と神経回路修復の関係とそれに関連する分子機構についてお話したい。

参考文献

1. Muramatsu R, et al. Nat Med. 18(11):1658-64, 2012.
2. Muramatsu R, et al. Nat Med. 17(4):488-94, 2011.

本学内セミナーは大学院セミナーも兼ねていますので、大学院1・2年生は是非出席して下さい。
(必修科目「医学研究総論」「医科学特論」「先端応用医学概論」の出席回数にカウントされます)。
また、学内の研究者間の交流をはかることも目的としていますので、多数の御来聴をお願い致します。



主催：福井大学ライフサイエンスイノベーション推進機構
生命科学複合研究教育センター

担当教員：医学部医学科組織細胞形態学・神経科学 教授 佐藤 真(内線2205)

担当者：総合戦略部門研究推進課研究施設(文京) 田口、中川(内線2059)